



ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/

自治労きょうと

発行所・自治労京都府本部 TEL 075-252-5932 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL. 075-252-5932・FAX. 075-231-4918 発行人・岡本哲也 編集人・森本尚秀
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

毎月1日、15日発行

8/1・15

2025

第899号

第27回参議院選挙

岸まきこさん再選

当選が決まり笑顔で万歳三唱。左から、石上委員長、岸まきこさん、鬼木まこと参議院議員、徳永後援会長



2025人勧期中央行動

公務員連絡会は23日、
全電通会館で2025人
を実施。全国から約40

具体的的回答なく再交渉

0人の組合員が結集し、
京都からは2名が参加し
た。

給与局長との交渉を終
えた森永事務局長は交渉
の概要を次のように報告
した。「本日の交渉で、給
与局長に対し、「眞に生
活改善につながるよう、
昨年を上回る十分な水準
の引上げ勧告」と人事
院として明確にスタンス
を示すべきと追及した
が、例年同様に「集計中」
と繰り返すだけで、納得できる回答が
なく極めて残念。比較企
業規模の見直しに関する
組む」と決意を訴えた。

午前5時41分頃にNH
Kで当確が報じられる
と、東京・自治労本部内
に設けられた選挙事務所
は、集まつた本部・関連
団体役職員らの拍手と歓
声に包まれた。

あいさつに立った岸ま
きこさんは、「ご支援をい
ただき感謝申し上げる。
2期目も皆さんからいた
だいた議席を元に、全国
どこに住んでも、誰もが
差別されることなく安心
して暮らせる社会を実現
するためまい進する決
意。国会情勢は厳しいが、
改めてまつとうな政治を
続けるため、6年間全力
でがんばりたい」と、感謝

と決意の言葉を述べた。
岸まきこさんは、立憲
民主党比例代表候補の中
で第2位となる14万76

7月20日に投開票が行われた第27回参議院議員選挙で、
自治労組織内「岸まきこ」さんが再選を果たした。
また、京都選挙区では、立憲民主党の山本わかこさんが健
闘したもののが惜敗となつた。長期にわたる取り組みを続けて
いただいた単組役員、組合員のみなさまに感謝申し上げる。



▶敗戦の弁を述べる山本わかこさん

48票を獲得した。京都
では1284票となっ
た。ご支援・ご協力をい
ざまで感謝申し上げる。
と決意の言葉を述べた。
水仕事に支障があると思
い敬遠していたが、デザインさえ考慮す
ればほどんど支障がない
ことがわかったからだ
と決意の言葉を述べた。
た。現場仕事や
たたいた単組、組合員、
ご家族、協力議員のみな
さまに感謝申し上げる。
サロンに行つた。現場仕事や
たたいた単組、組合員、
ご家族、協力議員のみな
さまに感謝申し上げる。

長時間労働を
是正し
ワークライフ
バランスを

双思交

先日、生まれて初めてネイル
で初めてネイルサロンに行つた。
たたいた単組、組合員、
ご家族、協力議員のみな
さまに感謝申し上げる。

京都選挙区では、立憲
民主党の山本わかこさん
が議席獲得に向け奮闘し
た。2議席を9人が争う
野党乱立の激戦の中、健
闘むなしく涙を呑んだ。
山本さんは集まつた支
援者に感謝し、「選挙戦
を通じて『家計が第一』
を訴えたが届かなかつ
た。今後もみなさんの暮
らしがよくなるような活
動をしていきたい」と敗
戦の弁を述べた。

京都選挙区では、立憲
民主党の山本わかこさん
が議席獲得に向け奮闘し
た。2議席を9人が争う
野党乱立の激戦の中、健
闘むなしく涙を呑んだ。
山本さんは集まつた支
援者に感謝し、「選挙戦
を通じて『家計が第一』
を訴えたが届かなかつ
た。今後もみなさんの暮
らしがよくなるような活
動をしていきたい」と敗
戦の弁を述べた。

検討は官民較差に直す
る課題。再度の交渉を設
定し、月例給の配分方針
や一時金の見直しなど、
納得できる前向きな回答
を強く求めた。

また勧告については、
「公務員連絡会としては、
ことを想定しているが、
参院選後の政治情勢等を
注視していく必要があ
る。政治に翻弄されない
よう、また公務員給与に
対する社会的合意が得ら
れるよう、勧告後の給与
改正にむけた国会対応
についても視野に入れて
交渉・協議に取り組む」と決意を訴えた。

女性も男性も美容とリフ
レッシュは大切だ。(M)

府本部女性部は6月15日、京都テルサにて第35回七夕交流会を開催し、8単組から28人が参加した。第1部は、株式会社大東寝具工業による「睡眠ワーケーション」と題した講演。睡眠のリズムや女性が年齢を重ねる中の体調の変化と睡眠との関係、質の良い睡眠のためには生活リズムを整えることが重要であり、様々な職種の参加者がいました。

府本部女性部は6月15日、京都テルサにて第35回七夕交流会を開催し、8単組から28人が参加した。

「質の良い睡眠」を学ぶ



府本部女性部七夕交流会

多くの学びがあった。女性部は今後も「働きやすくなるヒントや気づき」をテーマに学習会を企画していく。

多くの学びがあった。女性部は今後も「働きやすくなるヒントや気づき」をテーマに学習会を企画していく。



5月16日から2日間、沖縄県でピース・アクション2025復帰53年第48回5・15沖縄平和行進が行われ約2000人が参加。京都からは京都和平フォーラムを通じて2名が参加した。

1972年5月15日に1日目の全国結団式で地コースの2コースに分かれて行進した。

主催者あいさつでは、復帰から53年経った今も米軍基地問題に悩まされている沖縄の現状、また西田昌司参議院議員のひめゆりの塔に関する史実を無視した問題発言について触れ、「沖縄が置めゆりの塔に関する史実を見ていたことを持ち帰り、多くの人に知らせてほしい」と参加者に強く訴えた。また、嘉手納基地コース・普天間基地コ

ースそれぞれの団長や本村役場を起点に米陸軍トライ基地、米空軍嘉手納基地を経て Argel スタジアム北谷まで12・5 kmを行進。「沖縄を戦場にさせないぞ」、「米兵による卑劣な犯罪を許さない」、「静かな夜を返せ」、「憲法9条を守ろう」などシチュレヒホールをあげながら平和を訴えた。

夏のような暑さで非常に厳しい日差しの中での行進であったが、沿道から手を振る住民や行進団に励ましの声をかける住

約2000人が平和行進

基地も戦争もない沖縄めざして

は「戦争の実相から平和を創る」と題して対馬丸記念館の平良次子館長から基調講演があり、戦争体験者が減る中で直面している平和学習の在り方の葛藤について知ること

ができた。

土代表らの決意表明があり、翌日の行進への士気の高まりを会場全体で実感することができた。

2日目、京都からの2人が参加した嘉手納基地

コースは沖縄戦で初めて米軍が上陸した読谷村の

村役場を起点に米陸軍トライ基地、米空軍嘉手納

基地を経て Argel スタジアム北谷にて平和とくらし感することができた。

ム北谷にて平和とくらし感することができた。

大会では来賓の玉城デニー沖縄県知事から

「行進に結集した全国の皆様に感謝。米軍基地問

題は県民生活に重大な影響がある。沖縄県知事として関係各所に申し入れを繰り返し行っているが、県民の安全・人権を脅かす重大事象が後を絶たない。今後も実効性のある対策を求めていく」とあります。あいさつがあつた。それ

公企評は8月1日の「水の日」にちなんで「第41回自治労水週間」の取材を行った。

一滴のチカラ。集めてミライへ。

水週間・ぬり絵募集

公企評は8月1日の「水の日」にちなんで「第41回自治労水週間」の取材を行った。

り組みを実施する。今年は、「一滴のチカラ。集めてミライへ。」をテーマにぬり絵コンクールを募集している。多数の応募をお願いしたい。

内容

①子どもの部・

12歳以下、②大人の部・

13歳以上の2種類。

応募方法

①第41回水

週間のウェブページから

ぬり絵原本をダウンロード。②プリントアウトして

絵の具や色鉛筆などを使

て自由に色を塗る。③応

募用紙を添付して府本部まで郵便等で送付する。

優秀作品には図書カードなどが贈られる。積極的な応募をお願いしたい。

【締切】2025年8月25日(月)府本部必着

府本部臨時・非常勤等職員評議会は6月22日、ウイングス京都で2025年度学習会と交流会を開催した。

冒頭、主催者を代表して今井議長から、「自分たち会計年度任用職員の働く環境を良くするために法改正が必要。そのためにも仲間づくりと、

学習会の第1部は、全国臨職協・外山事務局長による①「賃金・条例から学ぼう」と、自治労本部・北川さんによる②「会計年度任用職員の休

終了後は、デパート屋上でのバーベキューを楽しみながら、職場や職種の違う仲間と交流を深め意見交換を行った。

国会に組織内議員を輩出することが不可欠」とあいさつし、参議院選挙における岸まきこさんへの支援を呼びかけた。

大会宣言、最後にがんばろう三唱で閉会した。

「知る」が大切



府本部臨職評学習会

第二部では、金労済自労共済京都府支部の宮川事務局長より、じちらう共済の活用術やライフプランについて学習。収入を増やすことが難しい今、支出の対策や保障の見直しにより可処分所得をいかに増やすか、浮か

入を増やすことが難しい状況や制度について「とにかく『知る』ことが大切」と学んだ。

【ごみ共済 NEWS】5123B019

住まいの共済

火災共済・自然災害共済
屋水害等耐性金付火災共済・自然災害共済
個人賃貸責任共済

「住まいの共済」は、火災共済と自然災害共済をあわせた呼び名です。

不明な点があれば、まずは組合に連絡ください

ごみ共済(全労済)
全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済
推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

契約にあたってはパンフレットをご覧ください

住まいと家財の安心のため 豪雨・台風による損害なども 自然災害共済の守備範囲!

ベーシックとエコノミーの2つのタイプがあります。

保障が手厚いベーシックがおすすめ。

火災共済に付帯してご利用ください。

制度改定で

POWER UP

【ごみ共済 coop】は営利を目的とした保険の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。